

誠愛TIMES

広報誌
平成26年 春号
特定医療法人社団 三光会
誠愛リハビリテーション病院

- ・ 新春の挨拶
- ・ 認定理学療法士挨拶
- ・ CT装置紹介
- ・ ノロウイルスについて知るう
- ・ 学会報告

〒816-0956 福岡県大野城市南大和2丁目7番2号
電話：092-595-1151
メールアドレス：info@seiai-riha.com
ホームページ：<http://www.seiai-riha.com>



誠愛リハビリテーション病院 院長 井林 雪郎

皆様明けましておめでとうございます。年末年始の9連休は如何お過ごしでしたでしょうか？入院中で外泊も出来なかった患者さんには申し訳なく存じますが、早く在宅に戻れますよう心から祈念致します。

病院フェイスブック*に、「我が脳卒中回復期リハビリ病院は中古車車検工場みたいなものだが、皆で一所懸命に修復のお手伝いをしています」という記事を載せました(昨年11/28)。当工場では、以下の点検を綿密に行い本来

のガレージ納車を目指しています：ガソリン注入口やタンクのチェック／排ガスのチェック（経口摂取・嚥下訓練／適切な排泄機能再獲得）、ホイールバランス／エンジン／オイル系統の点検修理（体幹バランス／中枢神経系／循環器系統の修復）、ハンドルの固さ／アクセル・ブレーキのチェック／板金塗装／（拘縮予防／情動精神面のケア／傷の修復）、足回り特にタイヤ修理と位置交換（杖や歩行器の使用、利き手交換など）、欠損部分の代用品補填（個々人に合った義肢装具作成）、総合的な現状価格の評価と次回点検整備の時期決定（日常生活動作評価点の確認、ならびに残存走行距離の予測、アフターケア）等々。これからもご家族皆さんで優しく思い遣りをもって大切に乗り続けて下さること、自身のペースを守り無茶な運転はせず再び運転できることに日々感謝して戴くことをお願いしたいと思います。大変失礼な例えで恐縮ですが、脳卒中年齢に達した自分自身が心底そう考えるようになりました。

昨年末に病院機能評価受審結果が“合格”と通知され、さらに5年間は優良整備工場としてやって行けそうです。今年もどうぞ宜敷くお願い致します。

* 病院FB頁 ⇨ 「誠愛リハビリテーション病院」の公式HPの左下からアクセス可



副院長 医局 楠田 憲治

新年明けましておめでとうございます。今年のお正月は天候にも恵まれ初詣に行かれた方も多いかと思います。以前この辺りは毎年冬になると、大雪が降ってスリップしている車がみられたものですが、最近は雪が積もることがなくなってしまって、温暖化の影響をひしひしと感じます。今年の夏も猛暑になりそうです。

副院長 看護部 金山萬紀子

あけましておめでとうございます。

今年の病院機能評価では、「看護・介護職は病棟業務を適切に行っている」の項目でA判定を頂きました。これは、看護師や介護職の一人一人が努力してきた結果だと思っています。今後も質の向上に取組み、安全でより良い看護・介護を提供していきたいと思っています。また、今年から看護学生の実習を受け入れることになっており、看護部にも新しい風が吹くのではないかと考えています。

本年もよろしくお願いいたします。

副院長 リハビリテーション部 瀧 雅子

新年明けましておめでとうございます。

当院リハビリテーション部は、若いスタッフを中心に 150 名一丸となって今年も誠心誠意リハビリテーションに取り組んでまいります。時代の変化に伴い、さまざまなニーズに答えながら、地域の皆様の健康的で生き生きした生活を再建できるように努力をしていきたいと思えます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



認定理学療法士(脳卒中)を取得しました：リハビリテーション部 大田 瑞穂

2008年から日本理学療法士協会では認定理学療法士・専門理学療法士制度を発足しました。認定理学療法士というものは、規定の研修会を複数受講し、学会などで研究発表を行い、年に1回開催される筆記試験を合格した者が認定されるものです。

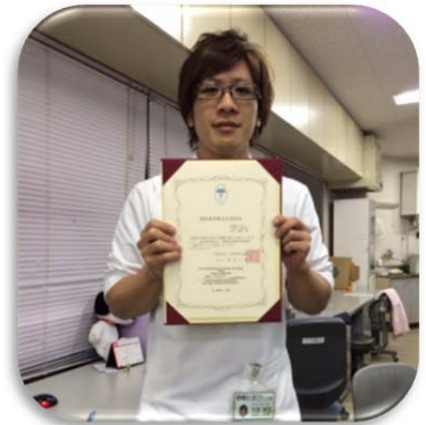
私の場合は“脳卒中”における認定理学療法士を取得しましたので、脳卒中理学療法において一定の技術・知識を有する理学療法士ということになります。

これはちょっとした「自慢」とかではなく、これからも自己研鑽を続け、質の高いホスピタリティを提供しなければならない事を意味しますので、今まで以上に努力し、認定証に恥じない理学療法士であり続けなくてはなりません。

さらに、医療広告ガイドラインに準拠できるよう制度化を進めているため、そのハードルは年々厳しいものになると予想されます。専門理学療法士は臨床的な認定理学療法士とは異なり、より学術・研究的な側面を主体とする制度です。論文執筆や講演活動、特殊な資格を有しているなど、さらに厳しい条件下でのみ認定されるものであり、今後は専門理学療法士の取得も目指して邁進していきます。

2013年度現在、全国には600名以上の認定理学療法士がいます。

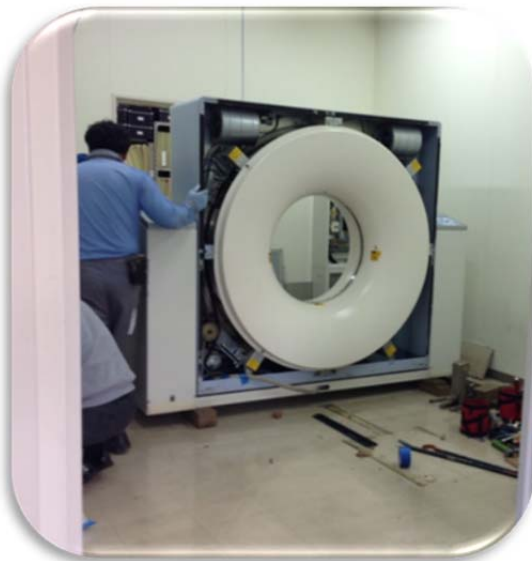
脳卒中認定理学療法士以外にも「発達障害」や「脊髄損傷」・「運動器」など各分野の計22領域の認定理学療法士が存在し、この制度が生まれて数年、加速的に認定理学療法士が増え続けています。当院もこの流れに負けず、新しい認定理学療法士・専門理学療法士を多く輩出し、より質の高いリハビリテーション医療の提供が行える病院にしたいと思っています。



CT 装置が新しくなりました : 管理部 坂口龍子

12月14日土曜日の午後より、旧CT装置の撤去・搬出を行い、夕方18時過ぎより新CT装置の搬入・設置の工事を行いました。
シングルタイプのCT装置から16列のマルチスライスCT装置に変更になりましたが、問題なく元のCT室にピタッと納まりました。

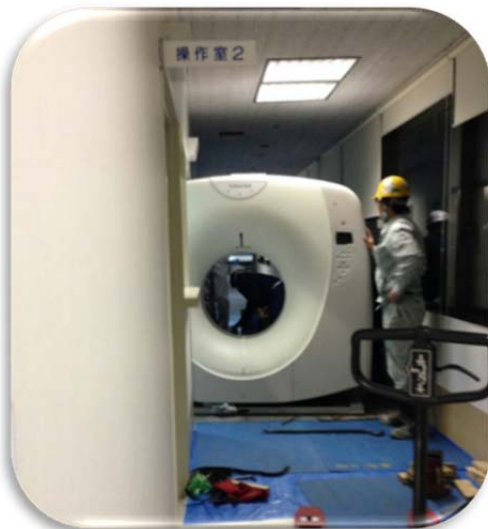
撤去作業



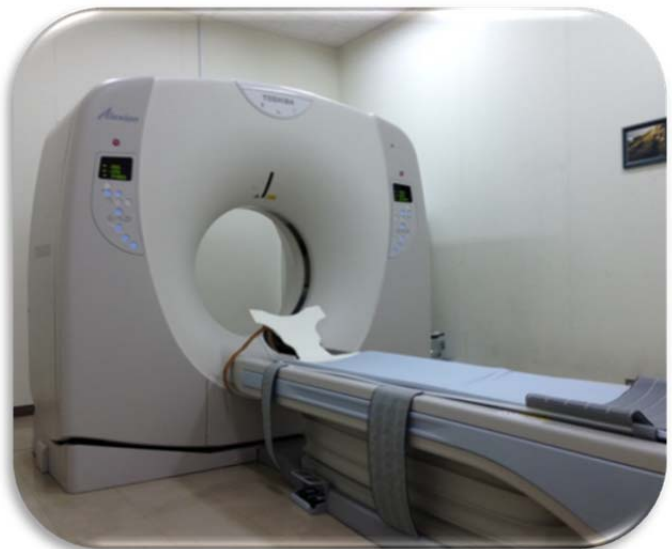
搬出作業



搬入作業



設置完了



新装置では、従来のものよりもずっと速いスピードで広範囲を撮影することが可能になりました。また、新開発の被ばく低減再構成 AIDR という機能を搭載しているので、患者さんにやさしい検査が可能になっています。

ノロウイルスについて知ろう。

ノロウイルス (Norovirus) とは
急性に胃腸炎を引き起こすウイルスの一種です。

カキなどの貝類による食中毒の原因になるほか、感染したヒトの糞便や嘔吐物やそれらが乾燥したものから出る塵埃を介して経口感染します。

カキや貝類による感染



感染力が強くウイルス量が 10～100 個で感染します。感染から発症までの潜伏期間は 24～48 時間です。主な症状は吐き気、嘔吐、下痢、腹痛、発熱です。通常はこれらの症状が 1～2 日続いた後で治癒し、後遺症もありません。



ウイルスは小腸で増幅する



ノロウイルスを治す薬はありません。抗生物質は無効です。

対症療法として、下痢や嘔吐による脱水症状を防ぐために水分補給または点滴が必要になります。



予防は手洗いを徹底することです。帰宅時や食事前に流水・石鹼で手洗いを行うようにしましょう。調理器具、衣類、タオル等は熱湯（85℃以上）で1分以上の加熱か、200ppm(0.02%)の次亜塩素酸ナトリウムによる消毒が有効です。(人体には使用しないで下さい。汚染された場所、床などに使用します。)

また、アルコールや逆性石鹼には殺菌効果はありません。

200ppm(0.02%)次亜塩素酸ナトリウム溶液の作成方法は、市販の塩素系漂白剤(原液が6%の場合)を300倍程度に希釈して使用します。(原液10m lに水を3L加えることができます。)

0.02%
次亜塩素酸ナトリウム



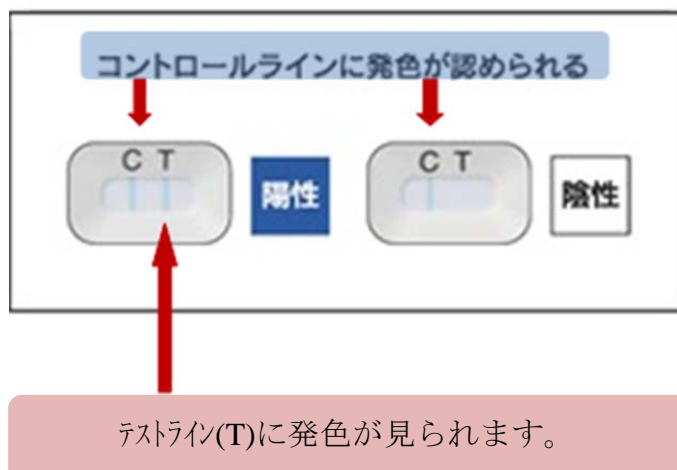
下痢の症状がなくなった後も、患者の便にはしばらくウイルスの排出が続くと考えられます。汚物を処理する際には使い捨ての手袋を使用し、用便後や調理前の手洗いを徹底することが大切です。

(検査方法)

検体は、糞便です。

当院で行う方法の場合、結果が出るまで約15分かかります。

判定は、コントロールラインとテストラインに発色がある場合が陽性
コントロールラインにのみ発色がある場合を陰性とします。



参考文献 ; デンカ生研サイト

<http://denka-seiken.jp/japanese/html/secure/products/poct03.htm>

国立感染症研究所感染症情報センター

<http://idsc.nih.go.jp/disease/norovirus/NV0612-a.pdf>

学会報告しました：看護部 松尾佐智子

今回、私は平成25年10月25日～26日に千葉県幕張メッセ国際会議場で開催された第25回日本リハビリテーション看護学会学術大会に参加しました。私は「脳血管障害患者における退院後のFIM値低下の要因の検討～役割遂行に焦点をあてて～」というテーマで口演発表を行いました。病棟では退院後に家庭訪問を行い、退院後の機能がいかに変化しているのかをFIMを用いて評価しています。その中で入院中は患者の役割に焦点をあてて看護介入することで機能が向上していたにもかかわらず、退院後のFIMは低下している現状がありました。そこで、退院後のFIM値低下の要因を探るため、役割遂行に焦点をあてて患者、家族にインタビューを行った結果、退院後に新たな役割を得た患者は

FIMの向上を認め、発症前の役割を遂行できず新たな役割を見出せない患者はFIMが低下したという結果がでました。この結果から、退院後の趣味を含む役割遂行の有無がFIMに影響を及ぼすことが示唆されました。

今回の発表を終え、わかりやすいプレゼンテーション技術やスライド作成においても少し自信を得ることができました。他施設の研究取り組みを知ることができ、臨床に反映させていけるように努力していきたいと感じました。参加させていただきありがとうございました。



患者さんの権利宣言

当院では次に掲げる患者さんの権利を
尊重した医療を行います

- 1.個人の尊厳とプライバシーを守る権利
- 2.良質で適切な医療を公平に受ける権利
- 3.自らのことを知り、説明を受ける権利
- 4.医療行為を選択、そして決定する権利
- 5.セカンド・オピニオンを申し出る権利
- 6.自分の診療に関し記録情報を得る権利
- 7.日常生活に配慮した医療を受ける権利

患者さんへのお願い

当院では患者さんの権利を尊重するとともに、以下のことをお願いしています。ご理解とご協力をお願いします。

- 1.ご自身の健康状態の変化に気づかれた場合は速やかにお伝えください。
- 2.検査や治療などの医療行為は、十分な理解と合意の上、お受けください。
- 3.すべての患者さんが、快適な環境で適切な医療を受けることができるように、他の患者さんのご迷惑にならないようご協力ください。

発行：特定医療法人社団三光会 誠愛リハビリテーション病院 (平成26年1月)

編集：広報委員会